

2015年度 東京大学 前期 世界史

第1問 13～14世紀のモンゴル・ネットワーク

出題範囲	中世の経済・文化史
難易度	★★★★☆
所要時間	45分
傾向と対策	中世のモンゴル・ネットワークについての問題。東京大学の第1問では例年600字の大論述が課されており、論述対策は不可欠である。過去問を利用して演習をしっかりと重ねたい。本問では、東は日本、西は西欧までの幅広い範囲の知識・理解が要求されており、まとめるのにかなりの力量が必要とされる。なお、1994年の第1問はほぼ同じ範囲を扱っている。こちらの問題は交易よりもモンゴルの帝國的な側面を扱っているため、こちらを解くことでこの時代についての理解がより深まるだろう。

《この解説の使い方》

黒太字 …この試験で合格点を取るために必要な頻出語句や内容を黒太字で記載した

赤字 …解答に関連する語句または内容を赤字で記載した

青字 …この試験で合格点を取るためにおさえておきたい年号を青字で記載した

《字数について》

東京大学二次試験地歴科目で用いられる30字詰め原稿用紙にもとづき、「1行=30字」と換算した

解答の冒頭にある設問番号も文字数に含んでいる

英字・算用数字は「1マスにつき最大2文字」書くことを前提として計算した

例 800年の場合

80	0	年
8	00	年

1200年の場合

12	00	年
----	----	---

ASEANの場合

AS	EA	N
----	----	---

合格答案

元代、陸上ではジャムチにより帝国の全土が結ばれ、海上・水上では大運河や海運が整備された。交鈔を利用した貨幣制度が整えられ、東西交易が活発化した。日本では、博多が元との交易の拠点となり、元で交鈔が流通したことで不要になった大量の宋銭が流入して、日本国内で貨幣経済が発達した。元では、イランから伝わった顔料を用いて染付などの陶磁器が生産され、西方へ盛んに輸出された。また、イスラーム天文学の影響を受けた郭守敬が、精密な天体観測をもとに授時暦を作成した。中国を訪れたムスリムのイブン=バトゥータは『三大陸周遊記』を著した。イタリア商人のマルコ=ポーロはフビライ=ハンに仕え、『東方見聞録』を著して西欧人の東方に対する関心を高めた。カラコルムには、プラノ=カルピニやルブルックが来航した。大都にはフランチェ

スコ派修道士のモンテ＝コルヴィノが訪れ、中国最初のカトリック布教者となった。元で重用された色目人やムスリム商人を通じて、イスラーム教が元や東南アジアに広まった。西アジアのイル＝ハン国には中国の画法が伝わり、イスラーム世界の細密画がその影響を受けた。北イタリア諸都市は、海の道からもたらされる香辛料を求め、ダウ船を利用して航行したムスリム商人を介して東方貿易を行った。東西交易の拡大は、ヨーロッパでのペストの流行をもたらし、荘園制の衰退を促した。中国からもたらされた火薬は、西欧の戦術を変化させた。

(598 字)

高得点答案

元代、陸上ではジャムチにより帝国の全土が結ばれ、海上・水上では大運河や海運が整備された。交鈔を利用した貨幣制度が整えられ、東西交易が活発化した。経済面では、交鈔の流通により不要になった大量の宋銭が日本に流入した。元代には、イランから伝わった顔料を用いて生産された染付などの陶磁器が、西方へ盛んに輸出された。海の道からもたらされる香辛料を求める北イタリア諸都市は、ダウ船を利用して航行したムスリム商人を介し、東方貿易を行った。文化面では、元で重用された色目人やムスリム商人を通じて、イスラーム教が元や東南アジアに広まった。日本では、博多が元との交易の拠点となり、イスラームの影響を受けて郭守敬が作成した授時暦が、江戸時代に日本で作成された貞享暦に影響を与えた。中国を訪れたムスリムのイブン＝バトゥータは、『三大陸周遊記』を著した。イタリア商人のマルコ＝ポーロはフビライ＝ハンに仕え、『東方見聞録』を著して西欧人の東方に対する関心を高めた。中国の画法はイル＝ハン国に伝わり、イスラーム世界の細密画に影響を与えた。カラコルムには、プラノ＝カルピニや、ルブルックが来訪した。大都にはフランチェスコ派修道士のモンテ＝コルヴィノが訪れ、中国最初のカトリック布教者となった。東西交易の拡大は、ヨーロッパでのペストの流行をもたらし、荘園制の衰退を促した。中国からもたらされた火薬は、西欧の戦術を変化させた。(596 字)

設問の要求

字数 600 字以内 (20 行以内)

主題 東は日本列島から西はヨーロッパにいたる広域においてみられた交流の諸相

条件 経済的および文化的 (宗教を含む) 側面に焦点を当てて論じる

指定語句をすべて使用し、下線を引く

解説

(1) 問題文の読み取り

東大の第 1 問は、大きく分けて時代順に書くものと、地域・分野ごとに書くものに分類される。この問題は、「13～14 世紀のモンゴル時代」における交流の諸相について述べるものであり、時代順ではなく、地域ごと、または分野ごとに書いたほうが文章をまとめやすい。構成力も試される東大入試において、このどちらで書くかの判断は大変重要である。今回は、合格答案は地域ごとに、高得点答案は分野ごとに分けて書いてある。

(2) 指定語句についての考察

単語を分野ごとに分け、どう使用するか考えてみよう。

経済

染付（染付磁器）…元代を代表する陶磁器で、**イランのコバルト顔料**を使用した。おもに**景德鎮**で生産され、**海の道**で運ばれ（陶磁器は重量があるので、基本は海路で運ばれた）、西アジアやヨーロッパで珍重された。

ダウ船…ムスリム商人が使用した、三角帆を装備した帆船。アフリカ大陸東岸からインド西岸までのインド洋西海域でモンスーンを利用して航海を行った。

東方貿易…10 世紀頃から、北イタリア諸都市が小アジア・シリアの東地中海沿岸地方で展開した貿易。**アジアの香辛料**と、南ドイツの**銀**の交易が中核であった。

博多…**日本と元の交易の拠点**となった。

文化

授時暦…元の**郭守敬**が、正確な天文観測を基礎にして**イスラーム暦の影響**を受けてつくった暦。これは、江戸時代に作成された、日本の**貞享暦**に影響を与えた。

モンテ=コルヴィノ…イタリアのフランチェスコ派修道士で 1294 年に元の大都に至り、**中国最初のカトリック布教者**として約 30 年間布教に従事した。

その他

ジャムチ…駅伝制。これにより、**モンゴル帝国全国各地が結ばれた**。チングス=ハン以来整備され、路線は統治下の全領域に広がり、**東西交流促進に重要な役割を果たした**。

ペスト（黒死病）…東洋に発生し、地中海からイタリア半島に上陸して全ヨーロッパにおよんだ伝染病。全ヨーロッパの人口の 3 分の 1 がこれにより死亡したとの説もある。

(3) 指定語句以外で記載可能な事項

問題文に「人・モノ・カネ・情報がさかんに行きかう…」と書いてあるので、指定語句以外の事項はこれを参考にしよう。「人」からは、各国の**使者**、**旅行家**、元で重用された**色目人**、交易の担い手となる**ムスリム商人**などが連想できる。「モノ」は少々難しいが、**火薬の伝来**などが挙げられる。「カネ」は**交鈔**を基本通貨としたことや、日本への**宋銭**の流入、「情報」はイスラーム教など**宗教の広まり**、**中国画**の技法が伝わってミニアチュールが発展したことなどであろう。

人

イブン=バットゥータ…モロッコ生まれのアラブ人旅行家であるイブン=バットゥータは、東ヨーロッパ・北アフリカ・内陸アフリカ・西アジア・中央アジア・インド・スマトラ・中国などを旅行し、旅行記『**三大陸周遊記**』を口述した。

マルコ=ポーロ…イタリアのヴェネツィア出身の**マルコ=ポーロ**は 1275 年に大都に到着し、以後 17 年間にわたって**フビライ=ハン**に仕えた。彼の著作『**世界の記述**』（『**東方見聞録**』）は西欧人の東洋への関心を誘い、大

航海時代幕開けの一因になった。

プラノ＝カルピニ…イタリアのフランチェスコ修道会の僧。モンゴル軍の東欧侵入に驚いた教皇インノケンティウス4世の命で1245年に派遣されてカラコルムに至り、**グユク＝ハン**に会った。

ルブルック…フランスのフランチェスコ派修道士。**ルイ9世**の命で1253年に派遣され、**モンケ＝ハン**に会った。

モノ

火薬の伝来…火薬が発明されたのは、中国においてである。火薬は宋代に中国で使用されたという記録が残っているが、初めて戦場において火薬を大量に使用したのは、ヨーロッパ諸国家やオスマン帝国、ムガル帝国であるといわれている。

カネ

日本への宋銭の流入…元は、それまでの**宋銭**（銅を基本素材としていた）ではなく**銀**を基本通貨とし、また紙幣である**交鈔**も発行した。中国において大量に余った宋銭は、**鎌倉時代の日本に流出した**。

情報

イスラーム教の広まり…元では、モンゴル人第一主義により、**色目人**（中央アジア・西アジア出身の諸民族）がモンゴル人の次に重用された。彼らの多くはイスラーム教徒であったので、元ではイスラーム教が広まった。また、ムスリム商人たちの活躍によって東南アジアやインドにおいてもイスラーム教が広まった。

細密画（ミニアチュール）…中国画の影響が、13世紀に成立した**イル＝ハン国**を介してイスラーム世界に伝わった。偶像崇拝が禁止されたイスラーム世界ではミニアチュールが発展した。その後、ティムール朝・オスマン帝国・ムガル帝国でも盛んになった。

（佐野来実，町田佳奈子，谷口昂輝）

2015年度 東京大学 前期 世界史

第2問 ローマ・唐・ロシア帝国の法と統治

出題範囲	中世～近代の政治・文化史
難易度	★★★☆☆
所要時間	20分
傾向と対策	<p>国家の法と統治についての問題。問(3)(a)のロシア文化史は比較的難易度が高いが、ほかの問題は標準的なレベル。問(1)(b)、問(2)は国家機関や法体系の内容を問う問題で、基礎知識が問われているといえる。ここで高得点を取っておきたい。記述問題に関しては、必要な要素が含まれているかを1つひとつ確認しよう。問(1)(b)と問(2)(b)は、別の国や別の機関との関係を記述する必要があるが、このように2つ以上の項目を比較させる問題も頻出である。</p>

《この解説の使い方》

黒太字 …この試験で合格点を取るために必要な頻出語句や内容を黒太字で記載した

赤字 …解答に関連する語句または内容を赤字で記載した

青字 …この試験で合格点を取るためにおさえておきたい年号を青字で記載した

《字数について》

東京大学二次試験地歴科目で用いられる30字詰め原稿用紙にもとづき、「1行=30字」と換算した
解答の冒頭にある設問番号も文字数に含んでいる

英字・算用数字は「1マスにつき最大2文字」書くことを前提として計算した

例 800年の場合

80	0	年
8	00	年

1200年の場合

12	00	年
----	----	---

ASEANの場合

AS	EA	N
----	----	---

解答

問(1) (a)①ユスティニアヌス

②トリボニアヌス

(b)三部会や模範議会など、聖職者・貴族・市民の代表によって構成された身分制議会は、国王の諮問機関であり、課税審議権を有した。(60字)

問(2) (a)刑法にあたる律、行政法や民法典にあたる令、律令の補充改正規定を指す格、律令の施行細則を指す式が、唐代の法体系を構成した。(60字)

(b)中書省で詔勅が起草され、門下省での審議を通過したのちに、尚書省が管轄している六部によって、詔勅が実施された。(54字)

問(3) (a)①プーシキン

②トゥルゲーネフ

(b)自由主義者の改革要求を受け入れ、十月宣言を発表して国会の開設と立憲君主政の採用を約束することとで、革命の後退を図った。(58 字)

問(1) 難易度：★★★★☆

(a)

解答

①ユスティニアヌス

②トリボニアヌス

解説

① ローマ法の集大成である『ローマ法大全』の編纂を命じた君主は、527 年にビザンツ皇帝になったユスティニアヌスである。『ローマ法大全』は勅法集・法学説・法概論の 3 部からなり、534 年に完成した。

ユスティニアヌスは旧ローマ領の回復に勤しんでヴァンダル王国や東ゴート王国を征服したことや、中国から蚕卵を獲得して絹織物業をおこしたこと、ハギア=ソフィア聖堂を建てたことでも有名である。

② ローマ法大全の「編纂の中心」にいた法学者は、ビザンツ帝国の法学者として活躍していたトリボニアヌスである。

(b)

解答例

三部会や模範議会など、聖職者・貴族・市民の代表によって構成された身分制議会は、国王の諮問機関であり、課税審議権を有した。(60 字)

設問の要求

字数 60 字以内 (2 行以内)

主題 13 世紀末～14 世紀初頭に生まれてくる国政にかかわる代表機関の性格ならびに君主との関係

条件 代表機関の名称を 1 つは挙げる

解説

(1)代表機関の名称：模範議会 (イギリス)、三部会 (フランス)

(2)代表機関の性格：身分制議会 (聖職者・貴族・市民代表によって構成)

(3)代表機関と君主との関係：

- ・身分制議会は国王の諮問機関
- ・課税審議権をもち、王権を財政面から抑制

※ここでの関係は、関係が良好であるか否かよりは、役割上での関係を意味すると考えたほうがよい。

模範議会 (英)：貴族・聖職者のほかに州代表の騎士 2 人、都市代表の市民 2 人で構成された身分制議会。1295 年にエドワード 1 世が召集した。

三部会（仏）：1302年にフィリップ4世が設立。聖職者・貴族・市民代表からなる身分制議会で、教皇ボニファティウス8世との争いに備えて協力を得た。1615年に一時解散されたが、1789年に再び招集され、フランス革命の発端になった。

他の身分制議会（解答に含めてはいけない）：帝国議会・領邦議会（独，19世紀），コルテス（西，16世紀）

問(2) 難易度：★★★★☆

(a)

解答例

刑法にあたる律，行政法や民法典にあたる令，律令の補充改正規定を指す格，律令の施行細則を指す式が，唐代の法体系を構成した。（60字）

設問の要求

字数 60字以内（2行以内）

主題 この時代（唐代）の4種類の法体系のすべての名称と具体的な内容

解説

(1)4種類の法体系の名称：律・令・格・式

(2)法体系の具体的な内容：

- ・律＝刑法典
- ・令＝行政法・民法典（一般法）
- ・格＝律・令の補充改正規定
- ・式＝律・令の施行細則

この法体系は隋・唐代に固まったもので、律令国家体制の成立につながり、東アジア諸国に大きな影響をおよぼした。日本でも、大化の改新（645年）から大宝律令制定（701年）までの時期に律令国家体制がほぼ完成した。

(b)

解答例

中書省で詔勅が起草され、門下省での審議を通過したのちに、尚書省が管轄している六部によって、詔勅が実施された。（54字）

設問の要求

字数 60字以内（2行以内）

主題 皇帝の発する詔勅は三省の間でどのように処理されたか

三省と六部との関係

解説

(1)詔勅の三省での処理のされ方：

詔勅の起草→詔勅の草案を審議→詔勅の実施 ※門下省での審議の結果、不都合が生じる場合は
 （中書省） （門下省） （尚書省） 中書省に差し戻すことも可能

(2)三省と六部の関係：三省の 1 つである**尚書省**が**六部**を管轄。

唐の中央政府の**最高機関**は**三省**であり、上記のように役割が区分されている。

- ・ **門下省**：詔勅や奏文を審議・修正・拒否する権限を有していたため、**貴族勢力の牙城**となった。
- ・ **六部**：
 - ・ **吏部**＝官吏の人事を担当
 - ・ **戸部**＝戸籍・財務を担当
 - ・ **礼部**＝儀礼・外交・教育を担当，**科挙**を実施
 - ・ **兵部**＝軍事を担当
 - ・ **刑部**＝司法を担当
 - ・ **工部**＝土木・宮繕（建物の新築・増築・改築・修繕）を担当

問(3) 難易度：★★★★☆

(a)

解答

①プーシキン

②トゥルゲーネフ

解説

- ① 立憲主義的な運動に関心をよせ専制に批判的な作品を著した**プーシキン**は『**大尉の娘**』を著した。ロマン主義詩人・作家である**プーシキン**は、ロシア国民文学の創始者ともいわれている。デカブリストの乱（**1825 年**）の思想に共鳴し、専制政治を批判する作品を残した。彼の代表作である『大尉の娘』は、プガチョフの乱を題材とし、青年貴族の恋と冒険を描きつつ、その時代の被支配層の生活や生き方を伝えるものとなっている。彼はほかにも、『**オネーギン**』などの著作を残している。
- ② 『**父と子**』を著したのは**トゥルゲーネフ**である。彼は農奴制の矛盾と苦悩するインテリゲンツィアの姿を描き、**1861 年**の**農奴解放**に影響を与えた。『父と子』は彼の代表作であり、理想主義的な父の世代と唯物論的な子の世代の対立を通じて**ニヒリズム**を描いている。また、彼は『**獵人日記**』（1852 年）で貧しい農奴の生活を描き、農奴制を批判した。彼自身はこれにより逮捕・投獄されるが、この作品が農奴解放に大きな影響を与えたとされている。

(b)

解答例

自由主義者の改革要求を受け入れ、十月宣言を発表して国会の開設と立憲君主政の採用を約束することで、革命の後退を図った。(58 字)

設問の要求

字数 60 字以内 (2 行以内)

主題 1905 年の第 1 次革命における、立憲主義を理想とする改革要求に対する、皇帝ニコライ 2 世の対応

条件 皇帝が発した文書の名称に触れる

解説

(1) 皇帝が発した文書：十月宣言（十月勅令）

(2) ニコライ 2 世の対応：

- ・ 自由主義者の改革要求を受け入れる→革命の後退を目指した
- ・ 十月宣言で、国会（ドゥーマ）の開設と立憲君主政の採用（憲法の制定）を約束
- ・ 十月宣言：

〔目的〕 革命の後退＋鎮静化，革命勢力の分断

〔内容〕 国会（ドゥーマ）の開設＋立憲君主政の採用（憲法の制定），ウイッテが起草

〔結果〕 ウイッテが首相に就任→自由主義改革を進めるも失脚，ストルイピンの改革で議会解散

（重森理瑛，町田佳奈子，谷口昂輝）

2015 年度 東京大学 前期 世界史

第 3 問 世界記憶遺産

出題範囲	近代～現代の政治史
難易度	★★★★☆
所要時間	10 分
傾向と対策	記憶遺産についての問題。ほとんどの小問で、標準的なレベルの知識が問われている。問(3)は頻出とはいえ戦後の朝鮮に関する問題であるため、難しいと感じるかもしれない。苦手な分野であればしっかり復習しておこう。問(4)は問題文でのヒントに決定打が少ないため、答えに迷うかもしれないが、解説を読んで復習しておこう。問(7)を解く際、インドにはフランスの植民地は複数あるために迷う可能性があるが、「インド南部」というヒントから、解答は1つに決まるだろう。迷ったときに答えを1つに絞る決定打が地理的知識の場合もあるので、各都市や国の地図の位置などを把握しておきたい。

《この解説の使い方》

黒太字 …この試験で合格点を取るために必要な頻出語句や内容を黒太字で記載した

赤字 …解答に関連する語句または内容を赤字で記載した

青字 …この試験で合格点を取るためにおさえておきたい年号を青字で記載した

解答

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 問(1) 武器貸与法 | 問(2) イエズス会 |
| 問(3) 全斗煥 | 問(4) 袁世凱（別解：張之洞） |
| 問(5) ラーマ 5 世（別解：チュラロンコン） | 問(6) ナポレオン |
| 問(7) ポンディシエリ | 問(8) ナセル |
| 問(9) プトレマイオス | 問(10) ド＝ゴール |

問(1) 難易度：★★★★☆

解答

武器貸与法

解説

アメリカ政府がヨーロッパ情勢に鑑みて、1941年にイギリス支援のために成立させた法律は**武器貸与法**。**武器貸与法**は、フランス降伏（1940年6月）後に孤立したイギリスを支援するために1941年3月に成立した法律。おもにヨーロッパの戦争に巻き込まれるのを回避するために交戦国への軍需品輸出と借款供与を禁止した中

立法（1935年制定）を改正したもので、大統領の名による**軍需品の売却・譲渡・貸与・交換を認めた**ものであり、第二次世界大戦のほとんどの連合国に適用された。

問(2) 難易度：★★★★☆

解答

イエズス会

解説

1534年に設立されて1540年に**教皇から認可**された、南米でも活発に宣教活動にあっていた宗教教団は**イエズス会**。イエズス会は**イグナティウス＝ロヨラ**によって創立され、**対抗宗教改革**に大きく貢献したカトリック教団であり、海外伝道に勤しんでいた。アジアへの伝道を行った**フランシスコ＝ザビエル**や**マテオ＝リッチ**もイエズス会の一員として大きな業績を残した。

問(3) 難易度：★★★★☆

解答

全斗煥

解説

韓国での**光州事件**の弾圧を指示した軍人で、のちに大統領となったのは、**全斗煥**（チョンドゥホアン）。1979年の朴大統領暗殺後に実権を握った**全斗煥**は、非常戒厳令の全国拡大や政治家の連行・拘禁措置を指揮した。これらの措置は、憲法規定を無視し国会を無力化するなどの要素を含んだため民衆の反発を受け、1980年5月に**光州事件**が起こった。全斗煥はこの事件を弾圧し、大統領就任後には日米両国との連携を強めて経済発展を目指した。

問(4) 難易度：★★★★☆

解答

袁世凱（別解：張之洞）

解説

官僚制の近代化を図るために**科挙の廃止**を主張し、西洋式の新建陸軍の創設にも大きな役割を果たした清末の政治家は、**袁世凱**または**張之洞**（ちやうしどう）。淮軍で活躍して李鴻章の信任を獲得した袁世凱は、日清戦争での敗北を受けて軍制・軍隊の近代的改革を断行し、**新建陸軍**を組織した。また、日露戦争後には西太后の意を受けて**光緒新政**を仕切り、科挙の廃止（1905年）などを断行した。辛亥革命が起こると総理大臣に起用されて革命の鎮圧を命じられたが、寝返って清朝皇帝である**宣統帝溥儀**を退位させ（1912年2月）、自ら**臨時大總統**に就任した（1912年3月）。1914年には国会を停止して独裁体制を確立したが、翌年に日本の二十一カ条の要求を受諾して帝政復活を計画したことで第三革命を招いた。

ちなみに、張之洞は清末の政治家で、李鴻章や**左宗棠**（さそうとう）らとならんで洋務運動を積極的に推進し、軍備強化や官営工場の設立などに勤しんだ。また、袁世凱とともに科挙の廃止を唱えた人物でもある。

問(5) 難易度：★★★★☆

解答

ラーマ5世 (別解：チュラロンコン)

解説

軍事・行政・司法の近代化を推進して現在のラタナコーシン朝（チャクリ朝、バンコク朝）の礎を作り、その治世の記録が記憶遺産に登録されている王は、ラーマ5世（チュラロンコン）。ラーマ5世は、西欧的な行政・司法改革を導入して奴隷制度を廃止する近代化改革（チャクリ改革）を実施した人物で、独立の維持に努めた。また英仏に対しては、領土の一部を割譲して緩衝地帯となることで侵略を抑えた。

問(6) 難易度：★★★★☆

解答

ナポレオン

解説

オランダ本国を占領した占領者はナポレオン。ナポレオンが皇帝に即位したのちに、ナポレオンの遠征に参加した弟のルイはオランダ王に即位した。ちなみに、ナポレオンの兄のジョゼフも、ナポレオンに協力してナポリ王・スペイン王になった。ナポレオンが皇帝に即位した頃には「ネーデルラント連邦共和国」は存在しておらず、フランス革命時の1793年に革命軍がネーデルラント一帯を占領し、バタヴィア共和国を樹立させた。1806年にルイが国王に即位するとオランダ王国に移行した。

問(7) 難易度：★★★★☆

解答

ボンディシェリ

解説

ヒンドゥー教のシヴァ神に関連する文書群が現在保管されている、インド南部のかつてフランス植民地の中心であった都市はボンディシェリ。インドにおけるフランス植民地は、ボンディシェリとシャンデルナゴルの2カ所だが、インド南部にあるのはボンディシェリ（シャンデルナゴルはインド東部の都市）。ボンディシェリはイギリスの拠点マドラスの近くに、シャンデルナゴルはカルカッタの近くに建設され、1674年までには両都市とも植民地となった。

問(8) 難易度：★★★★☆

解答

ナセル

解説

第二次世界大戦後の民族独立運動の高まりの中でスエズ運河の国有化を宣言し、イギリス・フランス・イスラエルと戦った大統領はナセル。1956年に国民投票によって大統領に就任したナセルは、親米のナギブ政権をクーデターで倒した親ソ派であったことなどから、アメリカなどがアスワン＝ハイダムの建設資金援助を凍結した。

ナセルはこれに対抗して同年7月にスエズ運河国有化を宣言したが、これを契機にイスラエルが突如エジプトに侵入し、つづいて英仏軍が出兵して、**スエズ戦争（第2次中東戦争）**が開始した。

ナセルは、アラブ連合共和国の結成などアラブ民族運動の中心的指導者としても有名である。

◆整理 中東戦争

1948年 パレスチナ戦争（第1次中東戦争）：イスラエル○ VS. アラブ諸国×

契機：イスラエルの建国宣言（1948年）

結果：パレスチナ分割案以上の土地がイスラエルの領土に

1956年 スエズ戦争（第2次中東戦争）：イスラエル× VS. エジプト○

契機：スエズ運河国有化宣言

結果：イスラエル侵入軍が撤退

1967年 第3次中東戦争：イスラエル○ VS. アラブ諸国×

契機：イスラエルが、エジプト・シリア・ヨルダンを先制攻撃

結果：イスラエルが、シナイ半島・ゴラン高原・ヨルダン川西岸・ガザ地区を占領→パレスチナ難民

1973年 第4次中東戦争：イスラエル○ VS. アラブ諸国×

契機：エジプト・シリアが、イスラエルに先制攻撃

結果：アラブ石油輸出国機構（OAPEC）が石油戦略を発動→オイル・ショック

問(9) 難易度：★★★★☆

解答

プトレマイオス

解説

記憶遺産に登録されている1507年刊行の世界地図の図法に影響を与えたとみられる、地球中心の**天動説**を唱えた**2世紀**の天文・数学者は**プトレマイオス**。彼はアレクサンドリアで活躍した天文学者で、地球中心の天動説を唱えて『天文学大全』を著した。

問(10) 難易度：★★★★☆

解答

ド＝ゴール

解説

自由フランス政府を組織し、1940年6月に放送されたBBC演説を通して亡命先のロンドンから**対独抗戦**を宣言した指導者は**ド＝ゴール**。1940年6月の本国政府の降伏を受けて、ド＝ゴールは亡命先のロンドンからラジオでフランス国民に抗戦を呼びかけ、自由フランス政府を組織して対独抗戦を継続した。フランス解放後に一

度政界を引退するも、アルジェリア独立紛争の激化を受けて、右翼・軍部からの強い支持で1958年にドゴール内閣が発足した。同年9月には**第五共和国憲法**が制定され、10月には大統領に就任した。核開発（1960年）や**アルジェリア独立の承認**（1962年）、中国の承認（1964年）など独自路線を貫き、「フランスの栄光」を追求した。

（重森理瑛， 的場光紀， 谷口昂輝）